

おまますまかしの

ねりまタイムズ 第12号



練馬区議会議員

鹿島 正雄

みなさま、こんにちは。今任期では最後の定例会となる平成三十一年第一回定例会が無事に閉会しました。今回の定例会は平成三十一年度の予算を審議する大変に重要な議会でした。

予算特別委員会における何十時間にも及ぶ審議の上、予算は無事に成立となりました。

今回の予算は災害対策の強化の他、子育て支援や高齢者支援の拡充など、区民の皆さまの生活に直結する予算でありましたが、野党が反対に終始する姿勢は相変わらずで、その無責任な姿勢には疑問を持たざるを得ませんでした。

予算規模は約2713億円と練馬区史上最大となりましたが、皆さまからお預かりしている貴重な税金を無駄にすることなく、しっかりと成果を上げていくように1つ1つ丁寧に審議を行いました。

私、おまますまかおは「保育所、学童クラブの待機児童対策」の他、「医療・介護施設など高齢者施策の拡充」、「保谷駅周辺のまちづくり」など、幅広い課題を取り上げ、連日質疑を行いました。

今回のねりまタイムズでは、第一回定例会の中で取り上げた様々な課題の中から、保谷駅周辺のまちづくりと子ども子育て支援関連の質問を抜粋して紹介させていただきます。

区政を進めるのは自民党。引き続き、まっすぐに誠実に、政策実現に邁進してまいります。

保谷駅周辺のまちづくり関連（抜粋）

鹿島の発言

- ①西武池袋線（大泉学園～保谷区間）の将来的な立体化に向けた区の決意を。
- ②みどりバス南大泉ルート of 保谷駅南口乗り入れに向けた状況は。
- ③駅南側都道の安全対策として、壁面後退等のルール作りを。また、西東京市との連携強化を。
- ④保谷駅南口駐輪場の運用変更により、一時利用がすぐに満車になってしまう。改善を。
- ⑤南大泉地域の豊かな農地を維持・保全するため、農の風景育成地区制度の活用を。

区の答弁

区の答弁

①踏切による交通渋滞や事故の危険性などの問題を抜本的に解決するには鉄道の立体化が必要。鉄道の立体化を進めるには沿線のまちづくりが不可欠であり、保谷駅周辺のまちづくりを着実に進めていく。

②みどりバス南大泉ルート of 保谷駅接着に向け、区道の拡幅整備に着手した。並行して関係機関と協議を進めていく。

③建物の壁面後退を含め、統一感のあるまちの実現を目指し、関係権利者との勉強会や商店会との話し合いを開始している。



④料金体系の変更に先駆け、1月末より運用変更を行っている。これにより定期利用のスペースを大幅に増やしたため、定期利用の待機者の受付や新規申込を募集し、一時利用のスペースを有効に活用できるよう取り組んでいく。現在は移行期間であるため、一時利用が満車になってしまう場合もあるが、5月の連休明けくらいには状況が改善されると見込んでいる。

⑤地域の声を聞き、農の風景育成地区制度等を活用した農地保全策をまとめる。

子ども子育て支援関連（抜粋）

鹿島の
発言



- ①私立幼稚園の入園料補助や保護者負担軽減費等の助成は、幼児教育の無償化後も継続を。
- ②子育てスタート応援券の有効期限延長とメニューの拡充を。
- ③乳幼児一時預かり事業の予約システム導入を。
- ④児童遊園における受動喫煙対策の早急な議論を。
- ⑤待機児対策として、東京都が開始したベビーシッター利用支援事業の活用を。
- ⑥学童クラブの待機児童対策として、早期のねりっこクラブ化と、民間学童保育の新規誘致など、積極的な対策を。

区の
答弁

- ①国等の動向を見ながら、保護者の負担増を招かないよう検討する。
- ②有効期間を2歳になった月の末日まで延長し、骨盤ケアや産科医療機関での産後相談等、対象事業を拡充する。
- ③空き情報をリアルタイムで確認し、いつでも予約できるシステムを構築する。
- ④児童遊園において、禁煙措置を講じることについて積極的に検討する。
- ⑤ベビーシッター利用支援事業の導入に関して、様々な状況を勘案して、検討していく。
- ⑥今年度からねりっこクラブ開拓担当係を設け、ペースアップを図っていく。
また学童クラブの待機児の多い地域に民間学童保育の新規誘致をさらに推進していく。
今後も柔軟な発想のもと、学童クラブの待機児対策をすすめていく。

地元の皆さまとともに、前川区長に要望に伺いました。 大泉第二小の早期の建て替えと大泉第六小の体育館に冷暖房を。



先日、地元の皆さまと共に、前川区長のもとに要望に伺いました。要望の趣旨は①大泉第二小学校の早期の建て替えと②大泉第六小学校の体育館への冷暖房設置に関してです。私が当選以来、区議会のあらゆる場面で主張してきた大泉第二小学校の早期の建て替えですが、昨年末公表された学校施設管理実施計画（素案）の中で、平成36年度から平成40年度の間には改築に着手するという方向性が示されました。大二小に関しては、①老朽化が激しいこと②生徒数の増加により教室数が不足気味なこと

- ③空きスペースがないため、「ねりっこクラブ」が設置できず、学童クラブの待機児童が常態化していること。
- ④体育館が2階にあり、災害時の避難拠点を運営する上で課題が大きいこと。など、挙げればキリがないほどの課題が山積しており、それらを抜本的に解決するには、建て替えを行う他ありません。計画で示された「平成36年度から平成40年度の間には改築に着手する」とされている学校は大二小含め、10校ありますが、その中でも、少しでも早めに改築に取り掛かってもらうように、要望を行いました。また今後、7年間で全ての小中学校の体育館に冷暖房を設置していく計画ですが、大泉第六小学校への早期の設置を併せて要望しました。子ども達の教育環境のため、また災害時の避難拠点の観点からも、引き続きしっかりと取り組んでまいります。

私の公式HPをリニューアルしました。



kashima-masao.com

これまで不得意ながらも、私自身がホームページを作成・運営していましたが、この度、知人の力を借り、オフィシャルサイトをリニューアルしました。

1期4年間の取り組みや未来への思い、議員としての志など、見やすく分かりやすくまとめましたので、是非、多くの皆さまにご覧いただけますと幸いです。



練馬区南大泉3-9-22
TEL:03-6904-4363
(本人直通) 090-9325-5687
公式HP:kashima-masao.com

区政の相談事、お気軽にご連絡ください。

かしま まさお（鹿島正雄）プロフィール

昭和61年 練馬生まれ / 私立暁星小中校卒業
早稲田大学 政治経済学部 政治学科卒業
日本航空（株）でのサラリーマン勤務を経て、
公募で自民党の公認を獲得。

現在 練馬区議会議員 1期
1児のパパ
「まっすぐに、誠実に。」を胸に奮闘中。



地元の町会や商店会、消防団など、
地域密着で活動しています。

